

各位

会社名 九州電力株式会社

代表者名 代表取締役 社長執行役員 池辺 和弘

(コード番号 9508 東証第一部・福証)

問合せ先 ビジネスソリューション統括本部

業務本部予算グループ長 小林 賢三

(TEL 092-761-3031)

業績予想の修正に関するお知らせ

2021年10月29日に公表した2022年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、期末配当予想については、前回公表値(普通株式1株あたり20円、年間40円)から変更はございません。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期通期 連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前 回 発 表 予 想 (A)	1,640,000	100,000	70, 000	45, 000	90.69
今回修正予想(B)	1, 700, 000	70,000	50, 000	25, 000	48. 41
増 減 額 (B-A)	60, 000	△ 30,000	△ 20,000	△ 20,000	
增 減 率 (%)	3. 7	△ 30.0	△ 28.6	△ 44.4	
(ご参考) 前期実績(2021年3月期)	1, 521, 977	76, 894	55, 179	31, 835	62. 86

2. 修正の理由

2022年3月期の連結業績予想につきましては、至近の需要動向等を踏まえ、2021年10月29日に公表した業績予想を修正いたします。

売上高につきましては、国内電気事業において、総販売電力量の増加や燃料費調整の影響による料金単価の上昇などにより、前回公表値を上回る1兆7,000億円程度となる見通しです。

経常利益につきましては、国内電気事業において、総販売電力量の増加はあるものの、卸電力取引市場の価格上昇に伴う購入電力料の増加に加え、燃料費調整の期ずれ差損の拡大などにより、前回公表値を下回る500億円程度となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記影響に加えてインバランス収支還元損失を特別 損失に計上することなどもあり、前回公表値を下回る250億円程度となる見通しです。

(参考) 主要諸元表

	今回公表	前回公表	増減
小売販売電力量	789億kWh	788億kWh	※ 1億kWh
卸売販売電力量	171億kWh	161億kWh	10億kWh
総販売電力量	960億kWh	949億kWh	11億kWh
原油CIF価格	74\$/b	71\$/b	3\$/b
為替レート	112円/\$	110円/\$	2円/\$
原子力[送電端]	318億kWh	318億kWh	_
(設 備 利 用 率)	(91.3%)	(91.2%)	(0.1%)

⁽注) 販売電力量は当社及び連結子会社(九州電力送配電㈱、九電みらいエナジー㈱)の合計値(内部取引消去後) ※ 新型コロナウイルス影響差+5億kWh (△5←△10)

以上

[※] 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、 今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。